

# 全国頸髄損傷者連絡会設立40周年記念 頸損の排泄を考えるシンポジウム・支援機器展示

～比べてみれば見えてくる自分にあった排泄方法～

2013年10月19日(土) 13:30-16:45 (機器展示12:30～)

東京都 江戸東京博物館 (両国) 1階 会議室

今回のシンポジウムでは人工肛門(ストーマ)を造設された方からの生の声を中心に盲腸ポートなど、それぞれの排泄方法など紹介比較しながら、自分自身の排泄に選択肢を増やし、同時にそれぞれのリスクについても考える場になればと思います。

このシンポジウムで排泄に悩む、頸損者の生活の質向上に役立つことを目的として行います。

シンポジウムに合わせ、頸損者の生活に有益な支援機器を展示・デモンストレーションを行います。参加者に情報提供や支援機器への評価、支援機器への要望など、ユーザー、事業者、研究者との意見交換の場としても期待しています。

## ●プログラム(予定)

12:00 機器展準備～展示開始 13:00 受付 開場

《セッション1》13:45-14:55 頸損当事者から排泄についての報告・看護師からストーマの解説

《セッション2》15:20-16:40 シンポジウム「比べてみれば見えてくる自分にあった排泄方法」

フロアからの発言、質疑応答

16:45 シンポジウム 機器展 終了

※ 詳細はシンポジウムホームページ <http://haisetsu1019.web.fc2.com/>

## 【支援機器展示】

- ・7～6社・団体を予定しています
- ・車いすユーザーにも着やすい工夫された衣服の展示
- ・多機能電動車いすの試乗コーナーもあり
- ・外国製 ロボットアームも実演
- ・展示希望業者も募集しています

## 【参加費・申し込みについて】

全国頸髄損傷者連絡会員:無料

障害を持つ方:¥500 一般:¥1,000

参加希望者は、下記事務局まで、氏名、所属、メールアドレス、介助者同行・車いす使用の有無を明記の上、申し込みください。当日参加も可能ですが、参加人数把握のため事前申し込みをお願いします。(どなたでも参加できます)

《シンポジウム実行委員事務局》

東京頸髄損傷者連絡会

事務局長: 麩澤 孝 (ふざわたかし)

080-4119-4122

tokyokeison2012@gmail.com

「頸損解体新書2010の販売も致します！」

皆さんの参加をお待ちしています。



(会場へのアクセス)

JR総武線 両国駅下車

都営地下鉄大江戸線 両国駅下車

身障者用優先駐車場は無料

<http://www.edo-tokyo-museum.or.jp/>

プログラムは変更になる可能性があります、今後の案内確認をお願い致します。